



特定非営利活動法人 カプラー

第3回通常総会議案書

日時 2010年5月21日(金) 17:00～18:00

会場 せたがやかやっく

目次

本日の議事・・・2

はじめに・・・2

第1号議案・・・3

第2号議案・・・9

添付資料・・・13

議事次第

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 議長及び書記、議事録署名人の選出
4. 審議事項
5. 議長及び書記の解任
6. 理事長挨拶
7. 閉会

はじめに

せたがやかやっくに集まった「市民起業家」の皆さんと、起業について語り合ううちに、「地域とビジネスをつなぐ」カプラーが誕生して3年目を迎えました。会員の皆さんのご協力に深く感謝申し上げます。

日本経済の低迷が長期化し、日本国の財政もかなり逼迫してきました。税金が30数兆円しかない国が、90兆円を超える予算を組み、景気対策と称して膨大な資金をばら撒いています。うまく行けばいいものの、失敗したらこの国はどうなるのか。経営者が絶対にまねをしてはいけない手法を、お上が率先して進めるため、今やこの国の経営モラルは危機的な状況のあるのではないかと危惧しないではられません。

現状に疑問を感じ、カプラーに集まってくる人たちは、こうした危惧を分かち合う人たちです。ビジネスはマネーゲームではないこと、経済は目的ではないことに気付いて初めて、「では何がビジネスなのか」という本来の起業に取り組めるのかもしれませんが。「お金以外のビジネスの価値」を生み出し、それをお金に換えることが商売だとすれば、お金がお金を産むマネーゲームはビジネスといえないことは明らかです。

カプラーは、ビジネスの本来の価値を追求し、誰もが競い合える場を創出したいと考えています。そのために、今年度はビジネスの面白さを考えるイベント「ビジネスリーグ」に加えて、起業のプロセスをヴィジュアル化する「起業ステージ」の構築・準備を進めてきました。来年度はこれらの事業の本格稼働に向け、更に作業を進めていきたいと考えています。会員各位のより一層のご協力をお願いいたします。

2010年5月22日

特定非営利活動法人カプラー 理事長 松村拓也

第1号議案 2009年度事業報告及び収支決算について

カプラーは、ビジネスと地域をつなぐために4つのテーマに沿って活動を展開する会員の集合体です。会員各自が、職能や起業プランを活用して地域住民と地域の事業者の橋渡しをすることにより、結果的に自分の起業チャンスを模索します。昨年度に続き「せたがやかやっく」を拠点に、営利・非営利の枠を超えた「ビジネスの何でも相談所」としての認知度を高め、地域から当てにされる存在を目指して活動を展開しました。

1. 地域ビジネス市民交流事業について

この事業は、「ビジネスの面白さ」を活用して市民の交流を促すことにより、結果として「ビジネスへの関心」を高めるとともに、この事業を通じて起業家自身の起業プランを磨き上げることを目的としています。

①【no.32 地球サークル2009支援事業】(別紙参照)

世田谷区の世田谷世界交流プロジェクトの助成団体のSUNUSの活動「世界を知ろう」の企画・運営・広報などに関する次号支援を行った。

1. 発注者：SUNUS
2. 内容：プログラム作成、広報チラシ作成、必要機材の調達
3. 実施日：2009年9/19(土)、10/17(土)、11/21(土)、12/19(土)、01/16(土)、02/20(土) 計6回
4. 添付資料：プログラム資料、広報チラシ

2. 地域ビジネス起業支援・啓発事業について

この事業は「起業は誰もが取組むべきこと」というカプラーの精神に基づき、市民に起業を促すと同時に、起業家を直接支援することを目的としている。

①【no.30 世田谷健や化プロジェクト2009運営委託(世田谷保健所)】

世田谷保健所主催の事業コンテストの企画・運営と、応募者に対する技術支援を行った。このコンテストは、健康づくりを目的とした持続可能な事業活動を助成するというもので、助成対象を公開審査で選出するという新たな試みが実現した。

1. 発注者：世田谷保健所
2. 内容：補助金事業に関する説明会、審査会の企画、運営、および事業者の支援など
3. スケジュール：
 - 事業の説明会 インフルエンザのため中止
 - エントリー受付期間 平成21年6月1日(木)～6月13日(土) <必着>
 - 公開ミーティング 6月13日(土) 午後2時～4時 場所：世田谷産業プラザ3階
 - 提出締め切り日：7月6日(月)
 - 書類選考(第1次審査) 7月11日(土) 場所：世田谷産業プラザ3階(世田谷区太子堂2-16-7)
 - 公開審査 7月25日(土) 午後 場所：世田谷産業プラザ3階(ビジネスリーグ同時開催)
4. 添付資料：事業報告書

②【no.28 せたがやかやっく2009企画運営業務(世田谷区産業振興公社)】(別紙参照)

せたがやかやっくの運営を受託し、カプラーの拠点として活動を展開した。

1. 発注者：世田谷保健所
2. 内容：
 - ガイダンス：毎週金曜日10:00～17:00、交流会：17:00～19:00
 - 広報事業：せたがや起業新聞「KAYAK」の発行(2回)、WEBサイトの運営
 - イベント事業：イベントへの出展(さよならメタボ、世田谷未来博、生涯現役フェア)、ビジネスリーグ展の開催

3. 実施日：2009年4月1日～2010年3月31日

4. 添付資料：事業報告書

3. 地域ビジネス調査・広報事業について

この事業は市民による起業活動に必要な各種調査や、広報活動及びその支援により「起業の取り組みをより多くの人に伝えること」を目的にしている。

①【no.33 世田谷世界調査隊】（別紙参照）

世田谷区の世田谷世界交流プロジェクトの助成団体の世田谷世界調査隊の活動「アンケート調査」の企画・運営・広報などに関する事業支援を行った。

1. 発注者：世田谷世界調査隊
2. 内容：チラシ作成、アンケート企画・集計、報告書作成など
3. 実施日：2009年7月～2010年2月

4. 地域ビジネスステーション事業について

この事業は、市民が取組む地域の事業拠点作りや運営を支援することにより、市民の起業機会を創出することを目的としている。

①【no.31水泳コーチ育成PJT2009】（別紙参照）

水泳のコーチ業として起業を目指すスタッフを、地域コミュニティとしての水泳クラブの運営を通じて育成する

1. 発注者：キッツウエルネス綾瀬、府中市生涯学習センター
2. 内容：水泳クラブの運営、水泳コーチの育成
3. 実施日：5/1～3/31

5. その他の主な事業（収支に関係のない、協賛、協カプロジェクト）

①世田谷世界交流プロジェクト 公式WEBサイト…皆本、佐藤他

②Club三茶 三茶発の会員制バスツアー…濱川、皆本他

6. 事務局の状況

事務局業務に関しては、下記のとおり報酬を支給いたしました。

企画・会計・運営：松村(株なのに) 150,000円

総務・法務事務：佐藤 30,000円

庶務：皆本 60,000円

WEB関係：須賀 30,000円

2009 年 度 事 業 報 告 書

2009年4月1日から 2010年3月31日まで

特定非営利活動法人カプラー

1 事業の成果

3期目は、前期に引き続き世田谷区から起業支援プロジェクト「せたがやかやつく」と、健康づくり事業コンテスト「せたがや健や化プロジェクト」を受託し、起業支援活動を展開しました。

また、新たに始まった国際交流助成事業「世田谷世界交流プロジェクト」に関わり、その参加団体である「SUNUS」と「世田谷世界調査隊」参加団体の事業を支援することができました。

また、水泳コーチ業務の起業者育成に取り組みながら、地域コミュニティを運営する「水泳コーチ育成PJT」が、綾瀬と府中で継続事業としてスタートしました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 時 日	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
地域ビジネス市民交流事業	【地球サークル支援2009】 祖師谷国際交流会館の留学生と地域の人々との交流会の。企画・運営・広報に関する支援	9/19～ 2/20	祖師谷国際交流会館	1名	一般市民 120名	109
地域ビジネス起業支援・啓発事業	【せたがや健や化プロジェクト運営委託】 世田谷保健所主催の事業コンテストの企画運営	6/1～ 7/25	世田谷産業プラザ、他	1名	主に世田谷区内の住民や事業者 80名	3,180
	【せたがやかやつく企画運営業務】 せたがやかやつくでの起業相談交流会、起業イベントの運営	4/1～ 3/31	世田谷産業プラザ、他	5名	世田谷区で起業に取り組む人 200名	
地域ビジネス調査・広報事業	【世田谷世界調査隊支援業務】 区民隊員の募集、アンケート調査の企画、報告会の開催	7月～ 2月	西東京市	3名	世田谷区民、在住外国人 200人	94
地域ビジネスステーション事業	【水泳コーチ育成PJT2009】 水泳のコーチ業として起業を目指すスタッフの育成と、地域コミュニティとしての水泳クラブに運営	5/1～ 3/31	キッツウエルネス綾瀬府中市生涯学習センター	1名	綾瀬近辺の水泳選手を目指す小中学生 府中市在住の健康増進を目指す成人者 500名	4,369

■2009年度 会計財産目録

2010年3月31日現在
 特定非営利活動法人 カプラー
 (単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金予金			
現金手許有高	78,352		
普通預金(みずほ銀行世田谷支店)	467,091		
未収入金			
未収事業収入	665,449		
流動資産合計		1,210,892	
2 固定資産			
	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,210,892
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	795,205		
流動負債合計		795,205	
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			795,205
正味財産			415,687

■2009年度 会計貸借対照表

2010年3月31日現在
 特定非営利活動法人 カプラー
 (単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金予金			
現金手許有高	78,352		
普通預金(みずほ銀行世田谷支店)	467,091		
未収入金			
未収事業収入	665,449		
流動資産合計		1,210,892	
2 固定資産			
	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,210,892
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	795,205		
流動負債合計		795,205	
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			795,205
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		254,140	
当期正味財産増減額		161,547	
正味財産合計			415,687
負債及び正味財産合計			1,129,140

■2009年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書 2010年3月31日現在

特定非営利活動法人 カプラー

(単位：円)

科目	金額		
(経常収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入			
入会金収入			
会費収入	¥152,000	¥152,000	
2 事業収入			
(1) 地域ビジネス市民交流事業	¥132,000		
(2) 地域ビジネス起業支援・啓発事業	¥3,440,000		
(3) 地域ビジネス調査・広報事業	¥116,000		
(4) 地域ビジネスステーション事業	¥4,399,904	¥8,087,904	
3 その他収入			
利息収入	¥162	¥162	
経常収入合計			¥8,240,066
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 地域ビジネス市民交流事業	¥109,780		
(2) 地域ビジネス起業支援・啓発事業	¥3,180,315		
(3) 地域ビジネス調査・広報事業	¥94,500		
(4) 地域ビジネスステーション事業	¥4,369,904	¥7,754,499	
2 管理費			
(1) 通信費	¥4,410		
(2) 租税公課	¥71,000		
(3) 支払手数料	¥2,520		
(4) 管理諸費	¥270,000		
(5) 器具備品購入支出	¥46,090	¥394,020	
経常支出合計			¥8,148,519
経常収支差額			¥91,547
III その他資金収入の部			
1 固定資産売却収入		¥0	
その他の資金収入合計			¥0
IV その他資金支出の部			
1 固定資産取得支出		¥0	
その他の資金支出合計			¥0
当期収支差額			¥91,547
前期繰越収支差額			¥216,367
次期繰越収支差額			¥307,914
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額(再掲)		¥91,547	
2 負債減少額		¥0	
増加額合計			¥91,547
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
当期収支差額(再掲)(マイナスの場合)		¥0	
2 負債増加額		¥0	
減少額合計			¥0
当期正味財産増加額(又は減少額)			¥91,547
前期繰越正味財産額			¥324,140
当期正味財産合計			¥415,687

監査報告書

特定非営利活動法人カプラー

理事長 松村拓也殿

下記の通り監査を実施いたしましたのでご報告いたします。

記

監査実施日 2010年5月14日

立会人 理事長 松村拓也 事務局長 皆本

監査対象期間 2009年4月1日 ～ 2010年3月31日

監査方法 実査および立会人からの聞き取り

1. 会計監査

諸伝票、預金通帳、現金、証憑書類並びに収支計算書、貸借対照表及び財産目録などについて実査した結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。

2. 業務監査

事務局長 皆本氏から2009年度事業に関する概況説明を受け、当該活動方針に沿って監査しました。

- ・ 開業3年度に当たる当期の活動は、せたがやかやっくの事業を中心に充実が図られ、事業収入で当初予算比約120%を達成しましたが、プロジェクト数は減少しました。
- ・ 会員数が微増にとどまりました。活動に対する賛同者を増やす意味でも会員数の増大に勤めるべきと考えます。

以上

2010年5月14日

監事 須賀理津子

第2号議案 2010年度事業計画及び収支予算について

1. 地域ビジネス市民交流事業について

38.地球サークル支援2010（15万）

祖師谷国際交流会館の留学生と地域住民との交流会・企画、運営支援事業。

40.世田谷世界博2011（10万）

世田谷区内の国際交流関連団体の交流イベント

2. 地域ビジネス起業支援・啓発事業について

34.せたがやかやっく（264万）

世田谷区産業振興公社よりせたがやかやっくの企画運営業務を受託し、企画業務、ガイダンス対応、世田谷ビジネスリーグ

42.IID起業マインドサイト2期、3期（50万）

世田谷ものづくり学校で開催する起業セミナーの企画、運営を行う。

3. 地域ビジネス調査・広報事業について

39.世田谷世界相談所・運営支援（10万）

世田谷区内の外国人による市民活動の支援。

41.世田谷世界ネットワーク（10万）

世田谷区内の国際交流活動の取材広報

4. 地域ビジネスステーション事業について

37.水泳コーチ育成PJT2010（300万）

地域拠点を運営する業務を受託し、地域ビジネスの起業機会を創出する。

5. 事務局

①福利厚生費（¥20,000） 会員の慶弔見舞金として予算計上する

②通信費（¥20,000） 郵送物の発想費用として計上する

③事務用品費（¥20,000） 事務局の事務用品購入費用として計上する

④租税公課（¥15,000） 印紙代などとして計上する

⑤雑費（¥50,000） その他の費用として計上する

⑥給与（¥360,000） 経理事務、総務事務の費用として計上する

⑦器具备品購入支出（¥100,000） 活道場必要な備品の購入費として計上する

⑧地代家賃（¥60,000） 法人所在地の賃料として計上する

2010年度 事業計画書

2010年4月1日 から 2011年3月31日まで

特定非営利活動法人 カプラー

1 事業実施の方針

2010年度は、起業支援・啓発業務と市民交流事業を、会員主催によるワークショップやセミナーなどによるカリキュラムとして充実させ、世田谷区を基点にさらに広げていく。

また、地域とビジネスを結ぶ事例に関する情報収集を行い、新たな地域ビジネスモデルの提案と発信を行いながら、世田谷区内において地域と連携した実験事業を提案、実行する。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
地域ビジネス市民交流事業	<ul style="list-style-type: none"> 世田谷世界交流プロジェクトに関する交流支援事業 	4月から 随時	世田谷産業プラザ、他	6名	主に世田谷区内の住民や事業者で、ビジネスや国際交流に関心のある者 不特定多数	250
地域ビジネス起業支援・啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 起業・創業に関する相談会、展示会、イベントの開催(せたがやかやつく) 起業・創業に関する講師派遣(マインドサイト) 	毎週金曜日、ほか	世田谷産業プラザ、世田谷ものづくり学校、他	5名	主に世田谷区内の住民や事業者で、起業に対し関心のある者 5人×48回 +不特定多数	3,140
地域ビジネス調査・広報事業	<ul style="list-style-type: none"> 機関紙、研究報告書、メールマガジンなどの発行 ホームページの開設・運営 地域の事業資源に関する調査、研究 国際交流に関する広報 	4月から 随時	法人事務所および各所	15名	主に世田谷区内の住民や事業者で、地域内でのビジネス情報に関心のある者 不特定多数	200
地域ビジネスステーション事業	<ul style="list-style-type: none"> 市民の事業活動拠点に関する情報収集および発信 市民の事業活動拠点の確保、運営 活動拠点を活用した地域との連携事業の企画、実施(特別区職員研修所、他) 	4月から 随時	法人事務所および各所	5名	主に世田谷区内の住民や事業者で、ビジネスを活用した地域活性化に関心のある者 不特定多数	3,000
						6,040

■2010年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

2010年4月1日から 2011年3月31日まで

特定非営利活動法人カプラー
(単位千円)

科目	22年度予算	21年度実績	備考
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入			
入会金収入	¥50,000	¥0	新規会員5名
会費収入	¥202,000	¥152,000	新規+既存会員21名
小計	¥252,000	¥152,000	
2 事業収入			
(1) 地域ビジネス市民交流事業	¥280,000	¥132,000	世田谷世界博=10万 地球サークル=15万
(2) 地域ビジネス起業支援・啓発事業	¥3,500,000	¥3,440,000	せたがやかやつく=290万 起業マインドサイト=
(3) 地域ビジネス調査・広報事業	¥250,000	¥116,000	世田谷世界ネットワーク=10万 世田谷世界相談所=15万
(4) 地域ビジネスステーション事業	¥3,100,000	¥3,911,508	水泳コーチ育成プロジェクト=310万
小計	¥7,130,000	¥7,599,508	
3 補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	¥0	¥0	
民間助成金収入	¥0	¥0	
4 寄付金収入	¥0	¥0	
5 その他収入			
利息収入	¥200	¥162	
小計	¥200	¥162	
6 その他の事業会計からの繰入			
経常収入合計	¥7,382,200	¥7,751,670	
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 地域ビジネス市民交流事業	¥250,000	¥109,780	
(2) 地域ビジネス起業支援・啓発事業	¥3,140,000	¥3,180,315	
(3) 地域ビジネス調査・広報事業	¥200,000	¥94,500	
(4) 地域ビジネスステーション事業	¥3,000,000	¥3,800,752	
小計	¥6,590,000	¥7,185,347	
2 管理費			
(1) 福利厚生費	¥20,000	¥0	
(2) 通信費	¥20,000	¥4,410	
(3) 事務用品費	¥20,000	¥0	
(4) 消耗品費	¥15,000	¥0	
(5) 新聞図書費	¥50,000	¥0	
(6) 租税公課	¥100,000	¥71,000	
(7) 諸会費	¥100,000	¥0	
(8) 支払手数料	¥60,000	¥2,520	
(9) 管理諸費	¥200,000	¥270,000	
小計	¥585,000	¥394,020	
経常支出合計	¥7,175,000	¥7,579,367	
経常収支差額	¥302,000	¥172,303	
その他の資金支出合計	¥0	¥0	
当期収支差額	¥302,000	¥172,303	
前期繰越収支差額	¥388,670	¥216,367	
次期繰越収支差額	¥690,670	¥388,670	

添付資料

1.	32 地球サークル2009支援事業	13
2.	30 世田谷健や化プロジェクト2009運営委託(世田谷保健所)	14
3.	28 せたがやかやっく2009企画運營業務(世田谷区産業振興公社)	15
4.	33 世田谷世界調査隊	16
5.	31 綾瀬水泳コーチ育成PJT2009】(別紙参照)	17
6.	起業ステージ	18
7.	世田谷世界交流プロジェクト 公式WEBサイト	19
8.	Club三茶 三茶発の会員制バスツアー	20